

定期の予防接種スケジュール

望ましい接種時期や接種間隔などの詳細は、P9～10をご覧ください。

体調の良い時期に早めに接種を済ませましょう。任意の予防接種（インフルエンザ・おたふくかぜ等）については、医療機関にご相談ください。医師が特に必要と認められる場合は、2種類以上のワクチンを同時に接種することもできます。

		出生時	2か月	3か月	5か月	6か月	7か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳							
ヒブ感染症			生後2か月以上					5歳になる1日前まで																										
			4回（接種開始年齢によって回数は異なります）																															
小児の肺炎球菌感染症			生後2か月以上					5歳になる1日前まで																										
			4回（接種開始年齢によって回数は異なります）																															
B型肝炎			生後2か月～9か月になるまでを推奨します																															
			3回																															
ロタウイルス	ロタリックス（1価）		生後6週0日～生後24週0日までに接種																															
	ロタテック（5価）		生後6週0日～生後32週0日までに接種																															
四種混合★ （百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）			生後2か月から					7歳6か月になる1日前まで										★新規に接種される人は、四種混合となります。 三種混合やポリオの接種が完了されていない人は、医療機関にご相談ください。																
			4回																															
BCG			生後5か月～8か月になるまでを推奨します																															
			1回																															
麻しん風しん混合（MR）			1歳～2歳になる1日前まで					小学校就学前の令和5年4月1日～令和6年3月31日の間										※令和5年度は、平成29年4月2日～平成30年4月1日生の人が対象です。																
			1回					1回																										
水痘			1歳～3歳になる1日前まで																															
			2回																															
日本脳炎			※生後6か月から接種可能です					3歳からの接種を推奨します					7歳6か月になる1日前まで					20歳になる1日前まで（特例措置対象者）																
			3回					3回					9歳～13歳になる1日前まで					平成19年4月1日以前生の20歳未満の人で4回接種が完了していない人																
			※望ましいのは3歳からの開始ですが、流行地へ渡航等される場合は、生後6か月からの接種が推奨されています。この場合は医療機関へご相談ください。																															
二種混合（DT）													11歳～13歳になる1日前まで																					
													1回																					
ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防：HPV）													小学6年生～高校1年相当まで					特例措置対象者																
													3回					平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女性で3回接種が完了していない人																

※本表は、令和5年2月1日現在で作成しています。今後、内容等に変更が生じることがあります。